

## 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

|                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| 申請番号 25-025                          |   |
| 研究課題名                                | McKeown ロボット食道切除の優位性—Locally advanced 症例における Textbook outcome の改善効果   |
| 情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。) | 使用するデータは個人が特定されないように情報加工を行い、研究に利用させていただきます。研究内容を専門誌などに発表する際は、名前を含め個人が特定されることなく、収集したデータを用いた成果のみを用います。なお、情報の使用について承諾をいただけない場合には、情報を使用いたしません。<br>但し、既に利用されているデータは削除できませんのでご了承ください。 |
| 利用または提供する情報の項目                       | 診療情報(個人情報を除く)、臨床病理学的所見、手術成績   |
| 対象者及び対象期間                            | 2008 年 9 月から 2025 年 4 月までに、当院消化器外科において、食道切除術を受けた患者さん  |
| 利用の範囲                                | 新潟市民病院 消化器外科  |
| 試料・情報の管理について責任を有する者                  | 新潟市民病院 消化器外科<br>桑原 史郎   |
| 問い合わせ先                               | 新潟市民病院 消化器外科<br>桑原 史郎<br>連絡先:025-281-5151(代表)   |
| 研究代表機関                               |   |
| 備考                                   |   |